

報道関係者御中



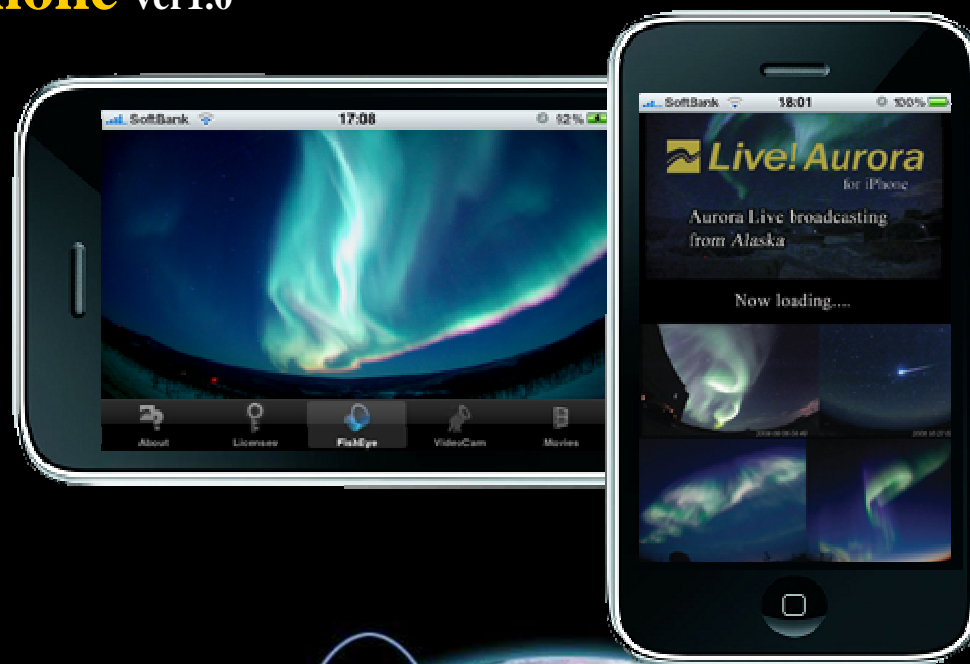
Live!オーロラ for iPhone ver1.0

2009年12月20日 有限会社遊造

その夢、いつか必ず叶う日がやってくる。

世界初! オーロラ生中継iPhoneアプリ

アラスカ観測所より世界中へ同時配信
アプリ内課金にて2009年12月より販売開始



Produced by Yuzo Koga

日本大学大学院理工学研究科修了
14年間の準備、技術開発の後2006年
9月よりLive!オーロラを自ら始動。
第3回科学ジャーナリスト賞受賞。

対応端末: iPhoneOS3.0以上を搭載した、iPhone
またはiPodTouch

環境: Wifiや3Gにより接続されたインターネット環境



Live!オーロラは有限会社遊造の登録商標です。iPhone,iPhodTouchはApple,incの登録商標です。



Live! オーロラ
<http://aulative.net>



その夢、いつか必ず叶う日がやってくる。一年中生中継 Live!オーロラ



2006年9月より、一年中生中継を継続中。（※上写真：これまで生中継で届いた映像の一部。2009年11月現在、静止画中継150万枚 ビデオ中継18000時間。）

ライブで伝わる地球そのものの姿は、世界中の人々に大切なメッセージを届けるに違いない。



ターゲットは
世界中
の人々



 Live! オーロラ
<http://aalive.net>



iPhoneOS3.0から始まった“アプリ内課金”を導入



iPhoneOS3.0から始まったアプリ内課金システムは、国内外のコンテンツホルダーから大きな注目を受けており、Live!オーロラ for iPhoneは、この課金システム導入事例としても世界的に注目を受ける可能性が大きい。

静止画中継:HDの2倍以上の解像度を持つ超高感度・高画質



静止画中継用カメラからのライブ画面
(30秒~5分間隔で自動更新)

<ライブ映像以外にも>

現地時刻、観測所外気温、日の出日の入り時刻情報なども
Live!オーロラ・ライブサーバー経由でリアルタイムに届きます。
(縦表示時)

横表示時は、高画質なiPhone画面と元データの高解像度な
画質を活かし全画面にてライブ映像が表示されます。

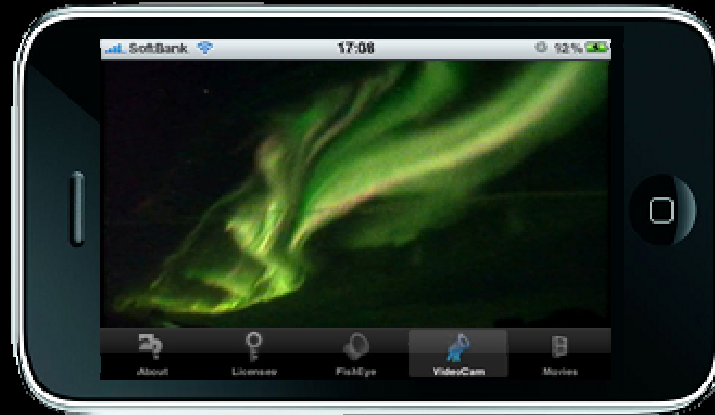
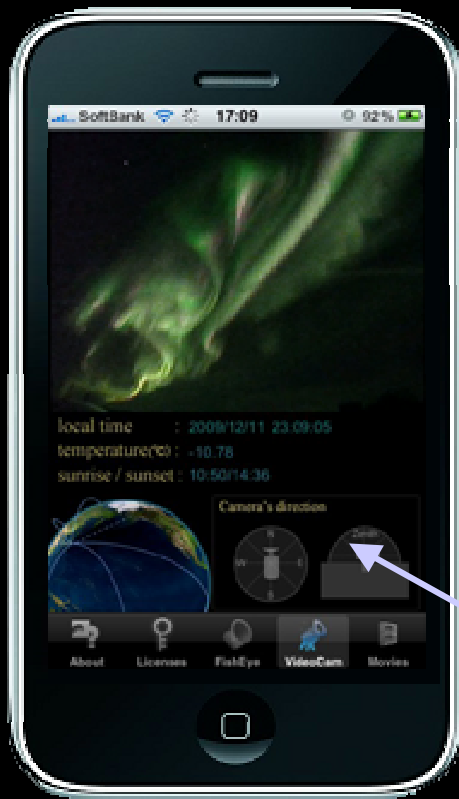
(1) 静止画ライブについて:

観測所上空の半分ほどを網羅する対角魚眼レンズを装着し、カメラの感度制御・シャッター制御等をオリジナルシステムにて自動・遠隔制御で一年中撮影しています。

アラスカ観測所から見える風景は、見渡す限り原野の標高800m、北極域の大自然であるため、オーロラがでていないときでも、その高画質画面には積乱雲が雨を降らしながらカメラの前を通り過ぎる様子、夏には地平線を太陽が転がり移動する白夜の姿、超高感度中継モード時には無数の人工衛星や流星の姿がリアルタイムに届きます。

Videoライブ画面：

スーパーリアル動画中継からSnapShot。ビデオ撮影が難しいオーロラの撮影・生中継を実現



スーパーリアル動画中継用カメラからのライブ画面
(2秒～10秒間隔でビデオ動画映像からSnapShot表示)

<ライブ映像以外にも>

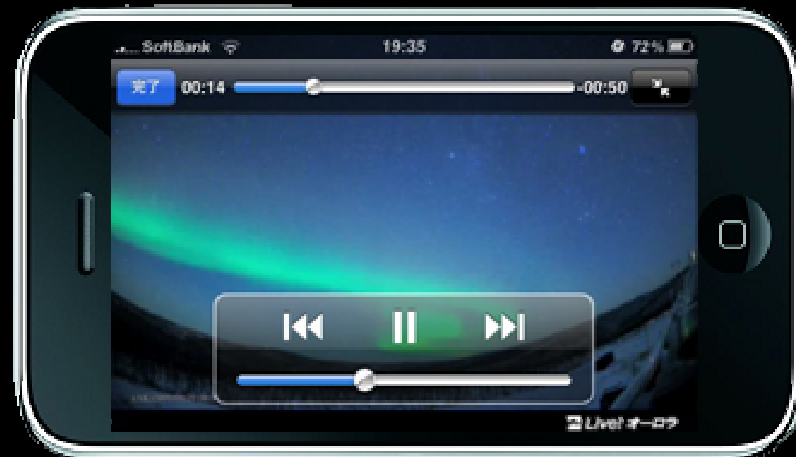
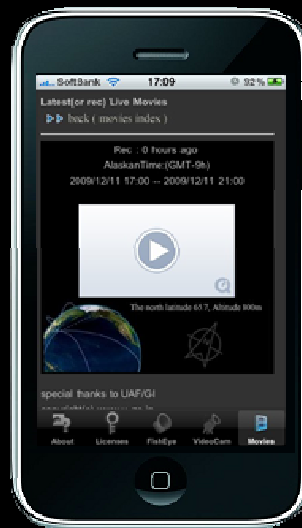
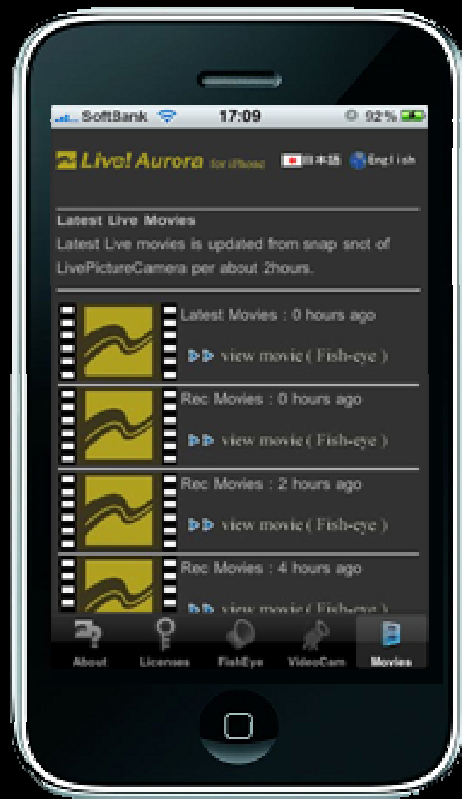
現地時刻、観測所外気温、日の出日の入り時刻情報などもLive!オーロラ・ライブサーバー経由でリアルタイムに届きます。またこのカメラは古賀やスタッフにより遠隔制御で東西南北・上下に移動させ、空一面に出現するオーロラや流星をとらえているため、“現在のカメラの方向”もライブで表示されます。(縦表示時)横表示時は、高画質なiPhone画面と元データの高解像度な画質を活かし全画面にてライブ映像が表示されます。

(1) Videoライブについて：

非常に暗い自然現象であるオーロラは、高度な技術を要してもビデオ撮影は困難であることは、映像の世界に携わる人ならよく知る事実です。しかしLive!オーロラでは、スーパーリアル動画中継と名付けた技術により、オーロラの姿をコマ落ちがないフルカラー実速度にて撮影・生中継に成功しています。

このライブ画面では、iPhone用に刻一刻と動くオーロラの姿を2秒～10秒間隔のSnapShotライブ映像で表示しています。

準ライブ動画映像 — 見逃した人でも時間を遡って楽しめる。



常時観測所から伝送され続けるライブデータを元に、“準ライブ動画”として、早送りダイジェスト動画映像をLive!オーロラ・サーバーにて自動生成+HTTP配信します。(MP4)

“さっきまで出ていたオーロラを見逃した”という人でも、このダイジェストを見ることでライブ静止画像をみるものとはまた違う魅力を持って楽しめます。

早送りダイジェストならではの、北の空を満天の星がオーロラと共に揺らめく姿、日の出から夕日までの北極圏のダイナミックな情景など、iPhone端末ならではの情景美を実現できます。

今後の予定

世界中のiPhoneユーザーとリアルタイムの世界で会話

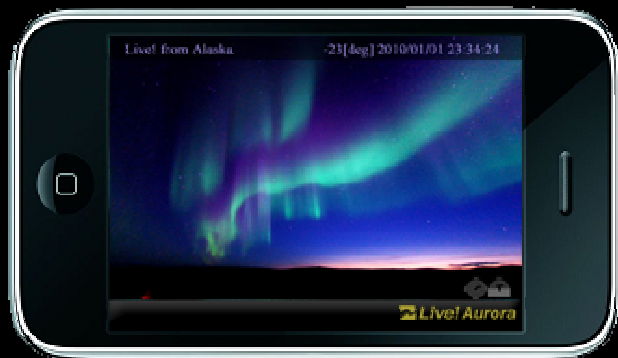


世界中のiPhone、iPodユーザーが同じライブ映像を見ながらコミュニティコンテンツで会話ができます。
Twitterに代表される“つぶやき”コンテンツは、Live!オーロラ公式サイトでも人気コンテンツです。

オーロラ発生メール、Dayチケット(ライセンス)、
PodCast etc...

世界中に展開予定のLive!オーロライベント・商品のクロスメディア
プロモーションの中核として。

料金モデル



アプリ単価 : 無料

(ダウンロード時は視聴ライセンス無し)

アプリ内ライセンス購入画面にて下記

ライセンスを購入し、ライブを閲覧。

90日間 : 1600円

120日間 : 2500円

360日間 : 7000円

※料金、利用期間は今後変更になる可能性があります。

Live!オーロラは壮大な規模のネットワークと技術、クリエイティビティが集結した世界に類を見ない総合プロジェクトだ。

地球環境変動の影響を大きく受けるアラスカ。1年中生中継を続けることで、オーロラだけではなく、ダイナミックに変動する“地球の鼓動”をリアルタイムに体感できる。



Alaska
U-ZO's 観測所
(UAF/GI)

- ・ 超高感度自動撮影制御システム (動画・静止画)
- ・ 外気天候データロガー (気温・湿度)
- ・ リアルタイムデータエンコード・伝送システム
- ・ 全システム遠隔制御、温度制御システム

24hours, 365days (since 2006/09/18)

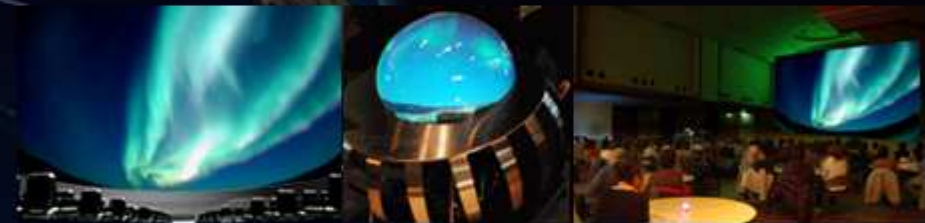
into the World 多種多様なメディア、イベント、商品へ同時中継

U-ZO's Relay Station (Tokyo, Japan)

- ・ リアルタイムデコーダー
- ・ 多種メディア対応リアルタイムエンコーダー
- ・ 遠隔制御、監視システム
- ・ モバイル制御システム
- ・ アーカイブストレージ
- ・ 中継、宇宙環境DB



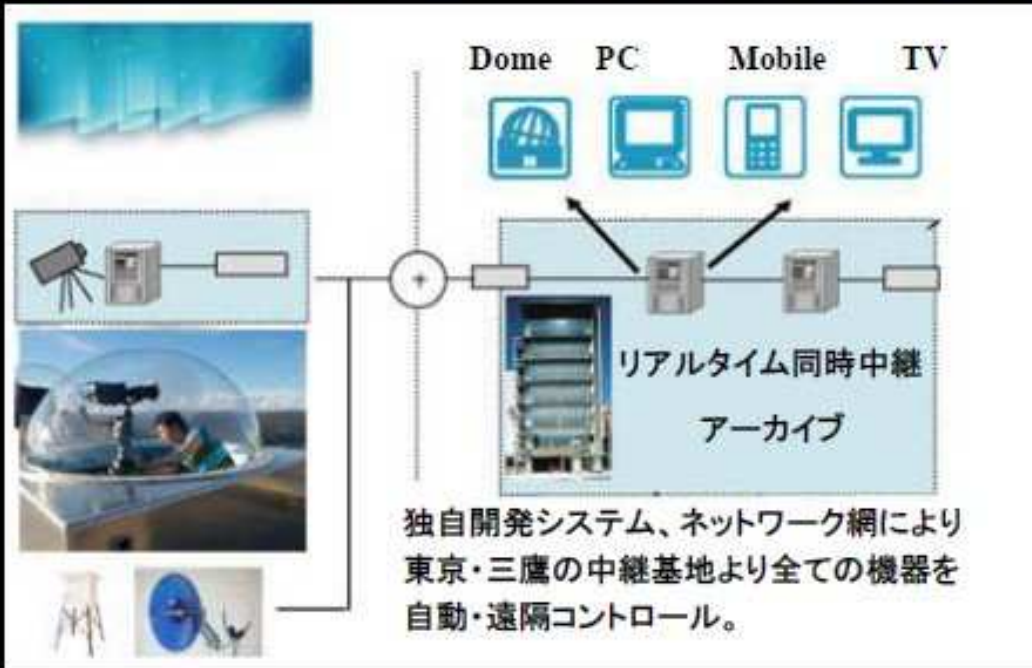
開発アトリエ、
月間550万PV公式サイト運営
事務局等



<世界初>

- 2006年11月イベント中継
- 2007年1月プラネタリウム中継
- 2007年2月携帯電話中継
- 2008年12月ドーム空間中継
- 2009年3月生中継オーロラ投影機

エンジニア・クリエイター古賀祐三による独自開発・運営 世界唯一・事業としてのプロジェクト「Live!オーロラ」



“Webカメラではない”

長年蓄積した特殊な装置、技術と知識で実現。そして演出・サービスまで網羅した世界唯一のプロジェクト



主催 古賀祐三(遊造代表)

オーロラ人生一直線

日本大学大学院 理工学研究科

機械工学専攻修了

(学位:修士)

科学ジャーナリスト賞2008受賞(最年少受賞)

(審査員:ノーベル賞受賞者・白川英樹博士等)

日本科学技術ジャーナリス会議正会員

地球電磁気・地球惑星圏学会 正会員

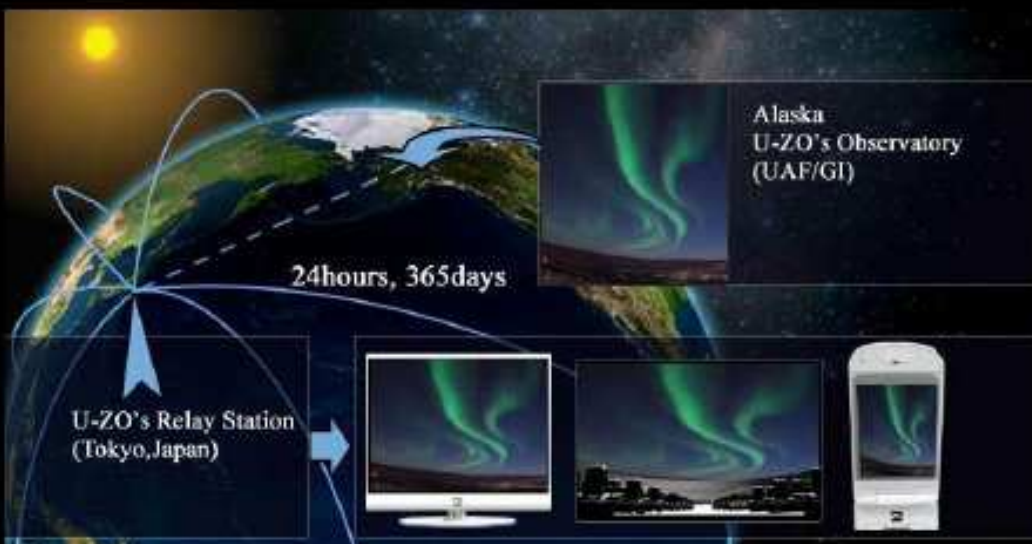
可視化情報学会 正会員

日本プラネタリウム協議会正会員(法人会員)

TV・ラジオ出演、新聞掲載多数。2006年11月1日 自ら開発した生中継システムによりアラスカ観測所からのオーロラ生中継プロジェクト「Live!オーロラ」を始動。

オーロラに関する知名度は、現時点で大きなものがある。

これまでの撮影枚数:静止画中継約150万枚、ビデオ中継約18000時間



 **Live! オーロラ**
<http://aalive.net>

